

薬生薬審発1107第1号
平成28年11月7日

各都道府県衛生主管部（局）長 殿

厚生労働省医薬・生活衛生局医薬品審査管理課長
（ 公 印 省 略 ）

医薬品の一般的名称について

標記については、「医薬品の一般的名称の取扱いについて（平成18年3月31日薬食発第0331001号厚生労働省医薬食品局長通知）」等により取り扱っているところであるが、今般、我が国における医薬品一般的名称（以下「JAN」という。）について、新たに別添のとおり定めたので、御了知の上、貴管下関係業者に周知方よろしく御配慮願いたい。

（参照）

日本医薬品一般名称データベース：URL <http://jpdb.nihs.go.jp/jan/Default.aspx>
（別添の情報のうち、JAN 以外の最新の情報は、当該データベースの情報で対応することとしています。）



(別表1) INNとの整合性が図られる可能性のあるもの

(平成18年3月31日薬食審査発第0331001号厚生労働省医薬食品局審査管理課長通知に示す別表1)

登録番号 28-3-A1

JAN (日本名) : アフリベルセプト ベータ (遺伝子組換え)

JAN (英名) : Aflibercept Beta (Genetical Recombination)

アミノ酸配列及びジスルフィド結合 :

SDTGRPFVEM	YSEIPEIIHM	TEGRELVIPC	RVTSPNITVT	LKKFPLDTLI
PDGKRIIWDS	RKGFIIISNAT	YKEIGLLTCE	ATVNGHLYKT	NYLTHRQTNT
IIDVVLSPSH	GIELSVGEKL	VLNCTARTEL	NVGIDFNWEY	PSSKHQHKKL
VNRDLKTQSG	SEMKKFLSTL	TIDGVTRSDQ	GLYTCAASSG	LMTKKNSTFV
RVHEKDKTHT	CPPCPAPELL	GGPSVFLFPP	KPKDTLMISR	TPEVTCVVVD
VSHEDPEVKF	NWYVDGVEVH	NAKTKPREEQ	YNSTYRVVSV	LTVLHQDWLN
GKEYKCKVSN	KALPAPIEKT	ISKAKQPRE	PQVYTLPPSR	DELTKNQVSL
TCLVKGFYPS	DIAVEWESNG	QPENNYKTP	PVLDSGGSFF	LYSKLTVDKS
RWQQGNVFC	SVMHEALHNH	YTQKSLSLSP	GK	

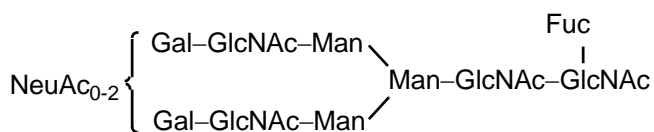
2

N36, N123, N196, N282 : 糖鎖結合 ; N68 : 部分的糖鎖結合 ; K432 : 部分的プロセッシング

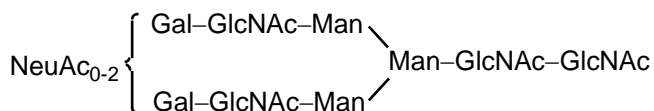
C211 – C211, C214 – C214 : サブユニット間ジスルフィド結合

主な糖鎖の推定構造 :

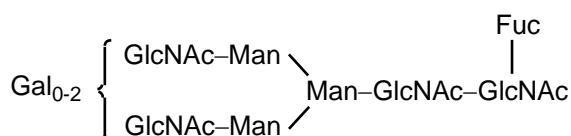
N36, N68



N123, N196



N282



C₄₃₃₀H₆₈₁₂N₁₁₆₈O₁₃₀₆S₃₂ (タンパク質部分, 2量体)

アフリベルセプト ベータは、遺伝子組換え融合糖タンパク質であり、1～104番目はヒト血管内皮増殖因子受容体(VEGFR) 1 の第2免疫グロブリン(Ig)様 C2 ドメイン、105～205番目はヒト VEGFR 2 の第3 Ig 様 C2 ドメイン、また 206～432番目はヒト IgG1 の Fc ドメインからなる。アフリベルセプト ベータは、チャイニーズハムスター卵巣細胞により産生される。アフリベルセプト ベータは、432個のアミノ酸残基からなるサブユニット2個から構成される糖タンパク質（分子量：約115,000）である。

Aflibercept Beta is a recombinant fusion glycoprotein composed of the second immunoglobulin (Ig)-like C2 domain of the human vascular endothelial growth factor receptor (VEGFR) 1 in positions 1 – 104, the third Ig-like C2 domain of the human VEGFR 2 in positions 105 – 205, and the Fc domain of human IgG1 in positions 206 – 432. Aflibercept Beta is produced in Chinese hamster ovary cells. Aflibercept Beta is a glycoprotein (molecular weight: ca. 115,000) composed of 2 subunits consisting of 432 amino acid residues each.

※ JAN 以外の情報は、参考として掲載しました。